



AED

～ 知っていますか? 「いのち」を救う身近な医療機器 ～

医療技術部 臨床工学科

はじめに

読者の皆様は、病院内で働く医療職種の中で「臨床工学技士」をご存知でしょうか!? 私たち臨床工学技士の業務は、病院内で日常的に使われている「医療機器」が患者様に対して安全に使用されるように、毎日点検をしています。病院内には様々な医療機器がありますが、今回は一般の方でも使用できる「AED」についてお話しいたします。

AEDとは?

街中でAEDのマークを見たことはありますか? 右のマークがAEDのマークであり、駅や市役所、学校、商業施設など公共の場所によく見られます。2004年7月から一般の方もAEDを使用できるようになりました。

AED (Automated External Defibrillator) は、自動体外式除細動器の略です。心臓発作が起きると血液を全身に送り出すことができなくなります。そのため、AEDが心臓の状態を自動で判断し、必要なときに心臓に電気ショックを与えて、心臓の動きをより正常に近い状態に戻す医療機器です。



AEDの必要性と一般的な使い方

① AEDを用意します。

もし、周りの人が倒れ、救急車を呼んだとき、救急車が到着するまでに全国平均で約8分かかると言われています。

心臓発作が起きて、電気ショックが必要な場合、1分ごとに救命率が約7~10%低下し、救命率は5分で約50%、8分で約20%と言われています。救急車が到着する前に近くにいる皆様がAEDを使用して、電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。



② 電源を入れ、パッドを貼りつけます。

電源を入れると、AEDが音声で何をすればよいか指示してくれます。パッドに描かれている絵と同じように貼りつけます。



③ 電気ショックをします。

パッドを貼りつけると、AEDが自動で電気ショックが必要かどうか判断します。電気ショックが必要な場合は、体から離れてショックボタンを押します。再度、電気ショックが必要かどうか自動で判断します。

おわりに

AEDは、一般の方でも使用することができる身近な存在の医療機器です。日頃からどんな場所にAEDが設置しているか確認しておくことが重要です。また、基本的な心肺蘇生法など、救急医療の知識が必要なものもあるため、消防署などの専門機関で定期的に関われている講習を是非受講してみてください。

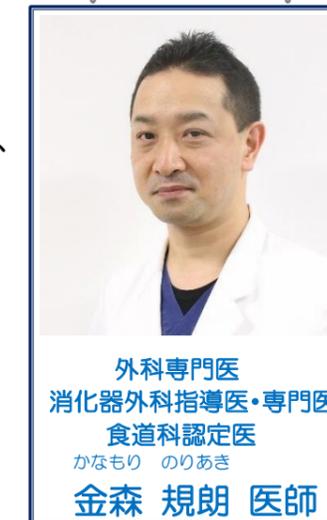


外科部長就任のご挨拶

2017年4月より外科に赴任致しました、金森規朗(かなもり のりあき)と申します。

当院の基本理念である、『地域の住民の方々に良質かつ安全な医療の提供』、を实践するべく微力ながら努力していく所存でございますので宜しくお願い申し上げます。

『外科』というと手術を行う科と皆様想像されることと思います。勿論手術は私たち外科医の第一の仕事ではありません。しかしながら、皆様の悩みに耳を傾け、共に話し合い、十分に納得の出来る治療法を提供し、結果として皆様が健康を取り戻すことが出来るよう手を差し伸べることは、他の科と何ら変わりはありません。些細なことでもお気軽にご相談下さい。



外科専門医
消化器外科指導医・専門医
食道科認定医
かなもり のりあき
金森 規朗 医師

『外科』で対象となる病気



わたしたち外科医が扱う病気は下記のようなものがあります

- 体表の病気 (粉瘤、乳腺疾患、単径ヘルニア、下肢静脈瘤など)
- 消化管の病気 (食道癌、胃癌、大腸癌、胃十二指腸潰瘍、虫垂炎、腸閉塞、痔核など)
- 内臓系の病気 (気胸、縦隔腫瘍、胆石症、胆のう炎、肝臓癌、膵臓癌、胆道癌など)
- 血管の病気 (閉塞性動脈硬化症、透析シャント作成、急性動脈閉塞症など)

胆のう摘出や虫垂切除といった手術は、腹腔鏡手術を標準手術としています。食道癌、胃癌、大腸癌などの消化器癌でも、根治性を損なわないように留意しながら、今後体に負担の少ない、低侵襲と言われている腹腔鏡手術を、より多くの症例に拡大していくことを考えており、安全で体にやさしい手術を皆様に提供していくよう努力していきます。また、術後の抗癌化学療法も外来通院で行っており、生活の質の向上と快復を高い次元で両立させております。



外科専門外来

外科の専門外来として、南多摩病院では「消化器」「乳腺」「血管」の3部門を開設しております。

最新のガイドラインを遵守し、科学的根拠に基づいた質の高い診療を皆様に提供してまいります。

また、救急科・内科・消化器科・循環器科をはじめ、院内すべての診療科と密接に連携し、様々な疾患を抱えている高齢者の方も含めて、安心・安全で温もりのある医療を実践いたします。



今年度から内科に就任した2人の医師から皆様へご挨拶です！！



神経内科専門医
たなか まさき
田中 雅貴 医師



心のかよう医療を目指します！！

はじめまして。2017年4月より、南多摩病院で勤務することとなりました。私は2008年に杏林大学医学部を卒業し、杏林大学医学部附属病院での初期研修を経て、同院神経内科医として知識・技術を磨いてまいりました。

南多摩病院では、神経内科をはじめ、内科医として患者様のお役に立ちたいと考えております。頭痛やめまい、痺れなど、神経症状でお困りの患者様は数多くいらっしゃるかと思います。ささいな事でも構いませんので、ご相談ください。

少しでも神経症状でお困りの方のお役に立つことができれば幸いです。

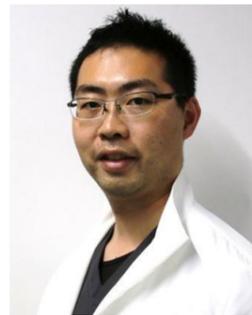
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



安心して受診できる医療を提供します！！

こんにちは、2017年4月より内科で勤務しております好川謙一と申します。都立多摩総合医療センターにて初期研修の後、東京慈恵会医科大学・防衛医科大学など所属し内科一般、特に消化器・肝臓疾患の診療、内視鏡検査に従事してきました。消化吸収や排泄は人の根幹に関わる機能であり、少しでも生活の質を上げるにはどうしたらよいかというテーマをもって過ごしてきました。

主に病棟、内科外来、内視鏡検査室などでの診療を担当させていただきますが、専門にこだわらず皆様のニーズに応えられるよう努めていきたいと思っておりますので、気軽にお声掛けください。これからもよろしくお願いいたします。



消化器病専門医
消化器内視鏡専門医
肝臓専門医
よしかわ けんいち
好川 謙一 医師

今年も南多摩病院にパワフルでフレッシュなスタッフが加わりました！

平成29年度
新入職員紹介

大きな可能性を持った新人たちです。まだ芽生えただけですが、いずれ地域を支える大樹へと成長してくれると思います！一部ですが彼らの意気込みを紹介します。



看護師
小松 千鶴

1から覚えることばかりで毎日大変ですが、先輩たちに御指導頂き充実した日々を過ごしています。

日々多くを学び、患者様はもちろん医療スタッフからも頼りにして頂けるような薬剤師を目指して努力していきます。



薬剤師
大房 海人

搬送先が、南多摩病院でよかったと思っていただけるように、救急外来で日々頑張っていきます！！よろしくお願いいたします。



救急救命士
徳丸 希世子



～ 夏に流行！？ プール熱にご注意ください～

看護部

夏本番となりました。暑い季節には、ご家族やお友達でプールにお出かけになる機会があるかと思いますが、実は、プールと名前に入る病気で「プール熱」があるのはご存知ですか？

プール熱は夏場に流行する夏風邪の一種で、子供に多い病気ですが、大人にもうつってしまうことがあります。それでは、夏場に気を付けたいプール熱についてご説明いたします。



どんな病気??

主な症状

- 咽頭炎
のどの痛み
- 結膜炎
目の充血
めやに
- 発熱

プール熱は、医学的には「咽頭結膜熱」といい、「アデノウイルス」が原因です。プールに入る時期に流行するためにプール熱と呼ばれています。咳やくしゃみによって飛沫感染したり、タオルの共用や、手から手へと接触感染もします。

プール熱に感染すると、まずはじめに39℃前後の高熱を発症することが多いです。さらに咽頭炎による喉の痛みが現れます。眼が充血し、痛みやかゆみ・めやになどの症状が現れることもあり、眩しく感じたり涙がでることもあります。

これらの症状は、数日から1週間ほど続きます。



感染したら?

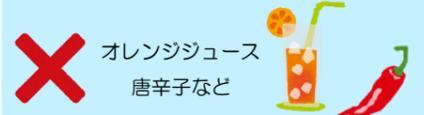
実は、このプール熱に特効薬はありません。熱が高ければ解熱剤を、喉の痛みにはうがいや鎮痛剤を、眼の症状には点眼薬などの対症療法が行われます。喉の痛みがあるので、オレンジジュースなどの刺激物は避け、少し冷たい飲み物や、柔らかく喉ごしの良い食べ物を摂取しましょう。(右図参照)

プール熱は、学校保健安全法では第2種感染症に指定されています。上記症状が、消失してから2日を経過するまで登園・登校は控え、必要な場合は当院で登園・登校許可証を発行します。

高齢者など抵抗力が落ちている人では、呼吸障害など重篤な症状になる場合があるので、注意しましょう。また、その場合はすぐに医療機関を受診してください。

☆ 食事の注意点 ☆

刺激物は避けましょう！



柔らかいものを食べましょう！



感染予防について

プール熱は、症状が治まった後も咽頭からは2週間、便からは30日間ウイルスが排出されます。そのため、身近な方に上記症状が出ていた場合には、次の点に気をつけて感染予防をしましょう。

- 👉 おむつ交換後の手洗いは、石鹸を使用し流水でしっかり行いましょう
- 👉 目やにが感染源になるため、ハンカチやタオルではなく、ティッシュなどの使い捨ての物で拭き取り、すぐに捨てましょう
- 👉 感染した方は、入浴は最後にし、使用タオルは他の方の物とは別に洗濯しましょう

